

トムは真夜中の庭で

フィリパ・ピアス／作 高杉一郎／訳

いわなみしよてん

岩波書店 358p ISBN : 978-4-00-114041-5



弟がはしかにかかったため、おじさんの家にあずけられることになったトム。遊び相手もなく、退屈しきっていたが、真夜中に13回鳴った時計の鐘に誘われるように裏口のドアを開けてみた。そこに広がっていたのは、昼間にはなかったはずの美しい庭園。トムはそこでハティという少女に出会った。

ドリトル先生航海記

ヒュー・ロフティング／作 井伏鱒二／訳

いわなみしよてん

岩波書店 332p ISBN : 978-4-00-114022-4

シリーズ12 さつ



シルクハットをかぶった小柄なジョン・ドリトル先生は、医学博士にして博物学者。しかも動物たちと自由に言葉を交わすことができる。先生は貝の言葉を研究するため、オウムのポリネシアやサルの子チー、助手となった男の子トミーとともに大西洋にあるクモサル島を目指す。

二年間の休暇 上・下

ジュール・ヴェルヌ／作

きさいちやすひこ やく いわなみしよてん

私市保彦／訳 岩波書店 350p

ISBN : 上978-4-00-114603-5 下 978-4-00-114604-2



少年たちを乗せた船が海に流された。嵐に巻き込まれ、荒波が打ち寄せるなか、船は無人島にたどり着く。8歳から14歳までの少年たちは、生きのびるために力を合わせ、船に積んであった食料や道具、武器をたよりに島での生活を始める。『十五少年漂流記』としても知られる冒険物語。